

木野評論

1985
3月
No.16



目次

故 由里 明先生追悼

作品選

画業の歩みについて	中村二柄
弔 辞	笠原芳光
由里さんを偲んで	福井 勇
由里 明さんを偲んで	金田 辰弘
追悼 由里先生その芸術所感	芝田 耕
由里 明先生を悼む	斎藤 博
由里先生のこと	森本 勇
ヨーロッパ片言漫遊記(1)	由里 明
由里 明年譜	

木

（昭和10年）

図書館利用教育について	荒岡 興太郎	28
孤独とはなにか	笠原 芳光	40
『人類の性』ノート No.1 「性欲の人類学」	金 明 観	48
日本人は単一民族なのか	クントン・インタラタイ	59
りきゅうの茶の湯	佐藤 正幸	66
ダキアのポエティウス「最高善について」	千阪 靖朗	79

「熊野観心十界曼荼羅」管見	堤 邦彦	89
昔の写真	鶴見 貞子	106
幕末征韓論の系譜	仲尾 宏	119
福祉教育の展開	野上 芳彦	127
イギリス巨大鉄鋼企業の設備近代化と労働・管理 (三)	長谷川 治清	153
撮影のあいまに	松味 利郎	172
同一化という名の踊り	渡辺 潤	189
第二次大戦後の朝鮮民衆 (上)	李 景珉	238
もの見方	「芸術と女性」共同研究グループ	258
スウェーデン女性は躍進する	金谷 千慧子	276

表紙 由里 明